

準備委員会で選定した校名 4 候補

(50音順)

校名候補	応募理由・想い
<p>あおいかん 碧維館</p>	<p>白石平野は先人たちが自然潮位を生かし有明海を干拓し、築き上げた全国有数の穀倉地帯で、自然豊かな山々と資源豊かで干満の差が激しい有明海に隣接しています。「碧」には美しい石という意味があり、ここに生まれ育つ子供たちすべてが、これまでの歴史を踏まえ郷土愛に溢れながら未来に向かって、互いに「維」(つなぐ) いって欲しい・・・という想いで応募しました。</p>
<p>しろいし 白石</p>	<p>旧3町が合併し、やっと白石町という名前が定着してきていると思います。学校名でその所在が理解されないよりは、白石町で唯一の中学校となることから、町名と同じ白石中学校がシンプルでいいと思います。子供たちに自分の生まれた土地に愛着・誇りを持ってもらうためにも、町名と同じ学校名が望ましいと思います。郷土の地名は、教育の場でも永遠に残すべきだと考えます。今後、若い人は全国あるいは世界を視野に活動していかなければなりません。郷土への絆は地名が重要な関係性を持つと思います。白石はブランドであり、プライドです。いにしえからの重厚さがあります。名実共に白石の名声を全国に！</p>
<p>しろいし 白石みのり</p>	<p>白石の豊かな大地のもと、育ち、実っていく農海産物。町とともに、子供たちも明るく元気にすくすく育ち、いろいろな実りがありますように！中学3年間で学力・部活動・友情など様々なものを実らせて欲しいとの願いを込めました。子供たちには、将来にわたって、多くの分野で活躍して欲しいものです。町名は入っていた方がいいと思います。</p>
<p>みのり</p>	<p>ひらがな表記にすることで親しみやすく、白石町がさらにみのりある町になるようにと願いを込めました。「みのり」という言葉は、「友情を実らせる」などのすてきな意味を持っていると思います。みんなから好かれるキャラクターの名前を付けて、みんな仲がいい中学校になればいいと思いました。みのり豊かな白石平野で安心して学校生活が送れるよう、ぼくたちも力強く実って、高校に進学したいと思います。</p>